

再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：鈴木克宗

事業名	一般国道45号 八戸南環状道路 <small>はちのへみなみかんじょう</small>		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 東北地方整備局
起終点	自：青森県八戸市大字根城字笹原 <small>はちのへ ねじょう ささはら</small> 至：青森県八戸市大字妙字大開 <small>はちのへ みょう おおひらき</small>			延長	8.6 km	
事業概要	<p>八戸南環状道路は、八戸久慈自動車道の一部を構成し、八戸市内の交通混雑の緩和、主要施設へのアクセス向上等に寄与することを目的とした8.6 kmの自動車専用道路である。</p> <p>H3年度事業化 H3年度都市計画決定 H5年度用地着手 H11年度工事着手</p> <p>全体事業費 450億円 事業進捗率 60% 供用済延長 3.8 km</p> <p>計画交通量 8,200台/日</p>					
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.5 (残事業) 2.7	総費用 (事業全体) 161/487億円 (事業費) 130/456億円 (維持管理費) 31/31億円	総便益 (事業全体) 435/747億円 (走行時間短縮便益) 414/705億円 (走行費用減少便益) 14/27億円 (交通事故減少便益) 8/14億円	基準年	平成17年	
感度分析の結果	<p>事業全体・残事業について感度分析を実施</p> <p>【事業全体】交通量変動：B/C=1.7(交通量+10%) B/C=1.4(交通量-10%) 事業費変動：B/C=1.4(事業費+10%) B/C=1.6(事業費-10%) 事業期間変動：B/C=1.2(事業期間+20%) B/C=1.9(事業期間-20%)</p> <p>【残事業】交通量変動：B/C=3.0(交通量+10%) B/C=2.4(交通量-10%) 事業費変動：B/C=2.5(事業費+10%) B/C=2.9(事業費-10%) 事業期間変動：B/C=2.4(事業期間+20%) B/C=3.0(事業期間-20%)</p>					
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保（新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる） 安全で安心できるくらしの確保（三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる） <p>他12項目に該当関係する地方公共団体等の意見</p> <p>八戸南環状道路は、高規格幹線道路ネットワークを形成するとともに、八戸市内の交通混雑の緩和、主要施設へのアクセス向上等に重要な役割を果たすことが期待されており、八戸市長をはじめとする首長で構成される八戸久慈自動車道建設促進期成同盟会等より、早期整備の要望を受けている。</p>					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等	【執行済み額】事業費：270億円（進捗率 60%） うち用地費：100億円（進捗率 83%）					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	事業中区間について、産業廃棄物処分場通過箇所の構造検討等に時間を要しているが、早期解決を図り、平成20年代の暫定2車線供用を目標に事業推進を図る。					
施設の構造や工法の変更等	暫定2車線施工に際し、函渠等構造物を2車線施工することで初期投資を抑制し、コスト縮減を図る。					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					
事業概要図						

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。